

あゆみ

南区では2004年9月より、区版市民活動支援センター開設に向け、区内を拠点に活動している市民活動団体代表者・公募による区民・関係機関職員・地元代表を委員とする開設準備委員会を立ち上げ、10回にわたり審議してきました。

そして2005年5月、従来南区役所にあった生涯学習支援センターと複合化する形で「みなみ市民活動センター」を浦舟複合福祉施設10階に開設しました。広々とした館内は開放感にあふれ、富士山を一望できます。

南区役所から離れたことや南区のはずれに位置すること。建物の10階にあることから、当初は「不便になった」「知っている人しか来ない」などの声もありましたが、今では「用事のある人はどこにあっても来る」と、「慣れれば遠くない」という声もいただくようになっていきます。

*

みなみ市民活動センターは、1.市民活動・地域活動の支援 2.生涯学習の支援 3.グローバルコミュニティ推進事業を3本の柱としてスタートしました。

まずは団塊の世代向けの講座を中心にすえて、南区のニーズを探りましたが、いわゆる団塊の世代の参加は少ないものでした。団塊に特化することなく広く地域で活動したい人たちを掘り起こすことが必要であるとの認識から、2007年に地域・元気・スマイルセミナー、2008年に地域デビュー応援講座など、主に地域活動を始めたいという人達に的を絞った講座を開催しました。すでに活動を始めている人達には、チラシの作り方やコミュニケーション講座が好評でした。



*

生涯学習の要となる人材「街の先生」事業は13年目を迎え、みなみ市民活動センター移転にあたり名称の変更なども検討されましたが、横文字は高齢者に分かりにくいなどの意見から「街の先生」という名称を引き継ぐこととしました。

また、南区は横浜市で3番目に外国人の登録者数が多く、外国人支援の必要がありました。そのためセンターから相談員が南区役所登録窓口で2週間にわたって通い、外国人生活調査を行いました。これが南区独自の「外国人支援ボランティア」制度などに活かされ、現在に至っています。そして2006年2月からは毎年、南区外国人無料相談会も開かれる運びとなりました。

センターでの日本語教室は区役所登録窓口でチラシを置いたり、他の国際交流機関との連携、外国人同士の口コミもあって、少しずつ生徒の人数が増えてきました。そして、日本語ボランティア養成講座を受講した後は、ボランティアとして活動を始めるという形が定着した。現在では4つの日本語教室と子どものための学習支援教室ができて、多くの外国人市民にも利用されています。

*

2006年には、1周年記念事業として南区「街の先生」生涯学習フェスタを、みなみ市民活動センターで半年にわたり行いました。先生方の指導内容のパネル展に始まり、1日講座、継続して行うリレー講座、講座を通じてできたグループの展示・発表会へとつづきました。グループの活動は、建物の同じフロアにある「浦舟コミュニティハウス」でも、継続することが可能となりました。

また、社会福祉協議会が建物の8階にあることから、2006年に親父力(オジパ)アップ講座、2009年に障害児者支援のボランティア講座を共催しました。

みなみ市民活動センターの強みは、登録団体をはじめ、「街の先生」、外国人支援ボランティアと顔の見える関



係を築いていることです。特定な人・団体との“なれあい”ではなく、団体・個人がどのような活動をしてどのような支援を望んでいるのかを伺って、常に情報を得るようにしています。そして、その情報を相談員みんなで共有しています。また、センターの研修室を利用している団体の活動の様子も見学させていただいています。これらにより、様々な活動団体や活動している人達の情報を必要としている皆さんに対して、自信をもって紹介することができるのです。

*

一方で、センターの講座企画や自主事業運営をセンター職員のみで行い、人材育成の面で活動団体の力やボランティアを活用しきれていない現状がありました。そこで、センターにかかわる団体・個人・ボランティアが一緒に一つのことをするという機会なく過ぎてしまったという反省から、**2009年3月に団体登録者交流会「つどい」**を開き、それぞれの団体の顔合わせと紹介を行いました。その後は毎月1回集まり、8月に行われる浦舟複合福祉施設のお祭り“納涼祭”への参加を目標に、**団体の皆さんで企画を練って、協力して運営にあたり、それぞれの得意分野での力を発揮しました。**センターの利用者同士が、気軽にあいさつできるような関係を持てるようになり、ネットワーク強化に向けて一歩進んだ気がします。

「街の先生」でも、2009年5月に交流会を開き、分野別の話し合いを経て、分野の違う先生方が同一のテーマで講座を行うという新しい試みを行いました。

*

グローバル・コミュニティ事業は、2007年に外国人共生支援事業と名前を変えて、質・量ともにパワーアップしました。従来からの外国人無料相談会、日本語ボランティア養成講座、国際理解講座に加えて、外国に繋がる子どもたちのための学習支援ボランティア養成講座や外国人のための教育・入学相談会なども開いています。

もっと多くの皆さんに知っていただいて、利便性をはかることも、今後のセンターの課題のひとつと考え、2009年度は積極的に外に出ていくことを心がけました。それは地域で行われるフェスタ・行事などにも参加したり、外国人教育相談会を近くの小学校で行ったり、地域施設が行う「街の先生」の講座開催に協力したり、という形になりました。

2010年1月からは、活動団体・街の先生の有志が、

5周年フェアでの活動発表を行うことを目標に、パソコンの街の先生を講師としたパワーポイント講座を自主的に受講して、自分たちの活動報告のプレゼンテーションを行う準備を始めました。発表資料を作成することで、今までの活動の振り返りができ、完成した作品を見て活動内容に自信も持てたようです。活動発表は、対外的なPRとしても効果が高く、大きなステップアップとなったようです。

そして2010年秋には、「ラウンジ機能を持った活動センター」から「さらに充実した多文化共生事業」への機能強化を進めるため、**みなみ国際交流ラウンジ(仮称)**を開設。来春からは市民活動、生涯学習、外国人支援を一体的に運営する民間団体による、新しいみなみ市民活動センターとして活動が始まります。



(文責・大井)

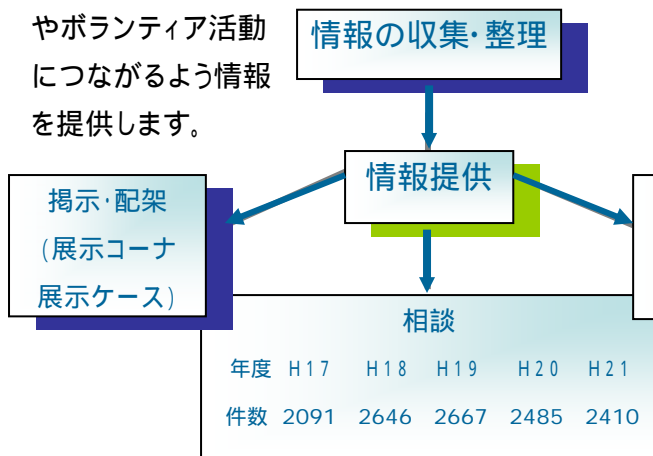
「アクセスみなみ」バックナンバー

2005年 (H17年)	33 34 35 36	みなみ市民活動センターがオープンしました みなみグローバルコミュニティ推進事業 南区で国際交流・外国人支援をやってみませんか 今があなたのビジネスチャンス
2006年度 (H18年)	37 38 39 40 41 42	南区「街の先生」から学ぼう 南区「街の先生」生涯学習フェスタ開催中 南区は秋のイベント盛りだくさん 南区で国際交流をしてみませんか 外国人専門無料相談会開催 子どもと一緒に「ドキドキ」体験しよう!
2007年度 (H19年)	43 44 45 46 47 48	いつになっても遅くないマイ・パソコン・ライフの始まり 南区生涯学習フェスタ開催 外国人との共生をサポートします 健康+生きがい=ライフデザイン 子どもを守るのはだれですか? 地域での国際交流と外国人支援
2008年度 (H20年)	49 50 51 52	あなたの力を地域で活かす 外国籍の子どもに学習支援をしてみますか 地域に住む皆さんの市民活動を応援します 地域に根ざした多文化共生を目指します
2009年度 (H21年)	53 54 55 56	地域での市民活動をめざして5年目を迎える 活動の秋!きっかけ探しにきてみませんか 地域のための活動を応援します 子どもの未来を地域で育む

みなみ市民活動センターの機能

その1 情報の収集整理・提供

センターの窓口で様々な相談を受け、学習活動やボランティア活動につながるよう情報を提供します。



センターでは、色々な事業を通して、活動する人材を育て、活動の舞台を提供することによって、やる気・元気とスキル維持及び向上を図ります。

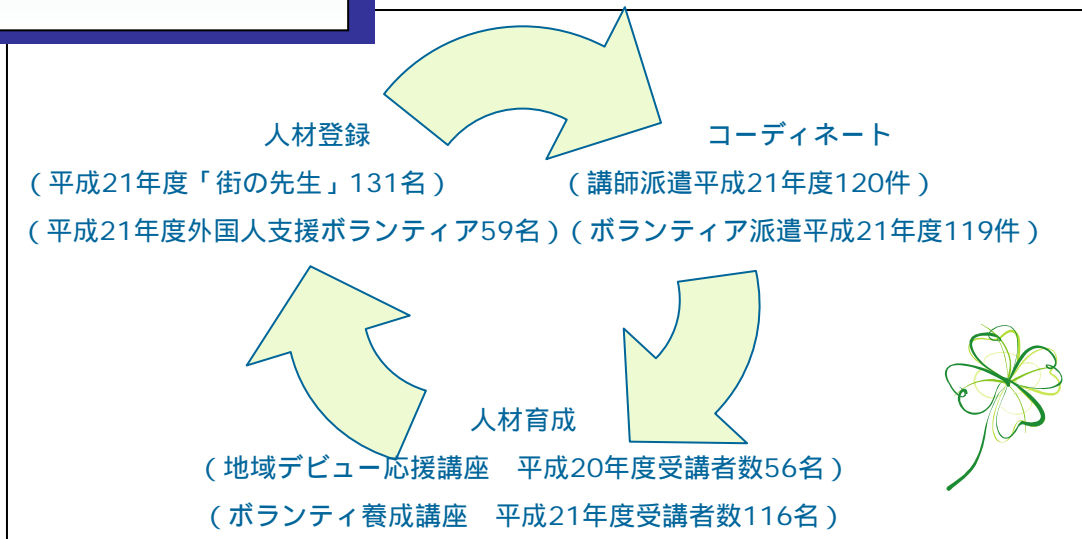
その2 活動場所の提供

研修室など場所の利用

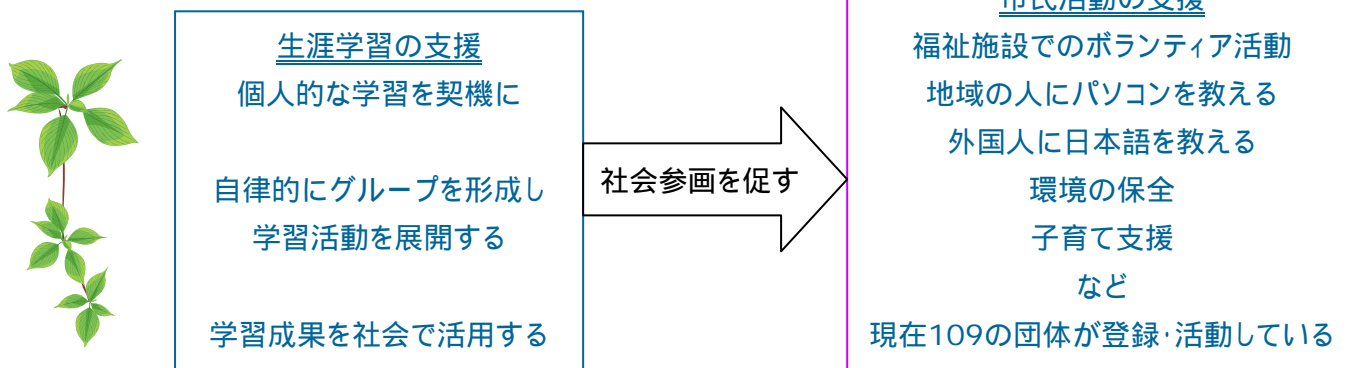
年度	H17	H18	H19	H20	H21
件数	662	1,586	2,351	2,062	2,340
人数	4,762	11,388	13,238	14,633	19,546

活動に必要なPRの場として展示スペースおよび印刷機などの作業機材を提供

その3 市民活動・生涯学習の啓発・推進



その4 地域の活性化につなぐ生涯学習と市民活動



みなみ市民活動センターは、これから大きく変わります。平成22年10月には「みなみ国際交流ラウンジ（仮称）」を開設し、これまで以上に国際交流・多文化共生の拠点としての機能を強化します。また、来年度から運営を民間に移行しますが、活動センターは、地域の皆様のご理解とご協力により形づくられていきますので、これからも、よろしくお願いいたします。

2010年6月発行：みなみ市民活動センター

〒232-0024 南区浦舟町3丁目4番地 浦舟複合福祉施設10階

TEL 232-9544 FAX 242-0897

<http://www.city.yokohama.jp/me/minami/profile/sisetsu/shiminkatsudo/>

相談時間：午前9時～午後5時

休館日：第3月曜日 および年末年始

